

岩崎弥太郎



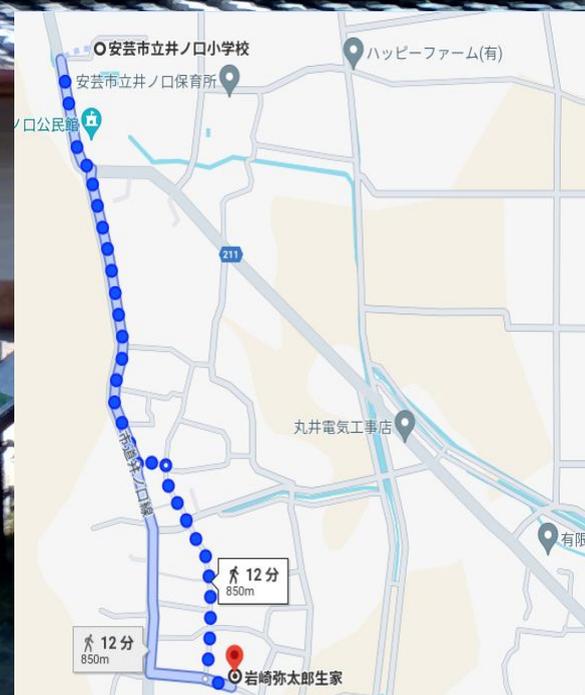
1835年(天保5年)1月9日生まれ
1885年(明治18年)2月7日
50歳で病死

弥太郎生家

高知県安芸市井ノ口甲

〒784-0051 高知県安芸市井ノ口甲

営業時間・8:00から17:00



岩崎弥太郎先生

(一八三四—一八八五)

岩崎弥太郎先生は、わが国の近代経済の覚
醒期を、豊かな先見性と不屈の精神をもって
生きた。今日の三菱グループの基礎を築い
た。優れた学才に裏付けされた天分の経済の
才で、政治だけの変革でない、もう一つの明
治維新を成し遂げた人である。

安政元年(一八五四)先生は故郷妙見山上
で、後日英名ヲ天下ニ轟カサレバ、再ビ帰
リテ此ノ山ニ登ラジシト決意して、江戸の儒
学者安積良斉先生の門に入った。土佐藩落校
教授真宮慥斉先生の格別の推挙であつた。

慶応三年(一八六七)藩命により長崎の土
佐商会に赴任し、坂本龍馬の海援隊を財政面
から支援した。しかし明治六年(一八七三)
「断然官界に志を断ち、高法をもつて身をた
てる覚悟して、維新直後の経済界に身を投じ
海運国日本・近代工業国日本の地歩を固める
のに大きく貢献した。

経済立国によるわが国の繁栄を予見し、そ
れを實踐躬行した明治維新の英傑であつた。
今年(一九八三)は先生生誕百五十周年にあたる。

有光次郎撰
手島右卿書
浜田浩造作